

植物工場ワーキンググループの進行予定及び 第 2 回論点の整理 (案)

平成 21 年 1 月 30 日

第 1 回 (1 月 1 6 日 (金)) 15 : 00 ~ 17 : 00

植物工場を巡る現状と今後への課題について

- ・各委員からの問題提起及びWGへの期待についてプレゼンテーション
- ・経済産業省・農林水産省からの問題提起、既存支援施策等の紹介
- ・今後の進め方・方向性等について意見交換

第 2 回 (1 月 3 0 日 (金)) 14 : 00 ~ 17 : 00

植物工場の事業展開における課題について (経営面、制度面等)

- ・佐藤委員、キューピー(株)、丸尾委員による植物工場事業展開の現状及び課題等に関するプレゼンテーション
- ・(株)三菱総合研究所による我が国の食料市場環境等に関するプレゼンテーション
- ・意見交換・自由討議

【議論のポイント・方向性】

- 植物工場の事業展開における経営面(生産・流通・販売等)、制度面(既存法制度・予算金融・税制等)における課題を整理し、課題解決に向けた方向性を提示する。
- 植物工場のコスト構造(初期費用・運営費用)を明らかにし、事業形態(完全制御型、太陽光併用型等)に応じたコスト低減の方策を検討する。
- 植物工場の普及・拡大に必要な人材について検証し、人材育成方法等を提示する。
- 我が国の食料流通・消費事情、市場環境を明らかにすることで、植物工場野菜が置かれている現状を認識し、植物工場野菜を“売れる”野菜にしていくための方策、課題を検討する。

Q 1 : 植物工場を経営する上での制度面の課題は何か？

Q 2 : 植物工場を経営する上で、コスト削減のために、最優先すべきことは何か？

Q 3 : 植物工場の運営を担う人材に求められるものは何か？どのように育成するのか？

Q 4 : 植物工場はどういった需要をターゲットとしていくべきか？

第3回（3月2日（月））14：00～17：00

植物工場における農産物生産に関する課題（栽培技術・環境制御技術・人材育成等）について

- ・栽培技術・環境制御技術に精通した専門家によるプレゼンテーション
- ・生産者・販売者によるプレゼンテーション
- ・意見交換

第4回（日程未定）

植物工場の普及・促進へ向けて、国・自治体等公的機関の役割

- ・意見交換

とりまとめ案について

- ・意見交換